

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
伝馬町小	静岡環状線	歩道上の自転車専用通路と歩行者用道路を分ける標示が消えかかっている見えない。	道路整備課が現地を確認したが、視認できると判断したため、今回は塗り直し等は実施しない。	道路
北沼上小	上土長尾線	道路に面した山の斜面から枝が垂れ下がったり、グリーンベルト沿いに草が覆い茂ったりして、子どもたちが白線をはみ出て歩行しなくてはならなくなっている。	木の伐採を実施した。	道路
北沼上小	上土長尾線	見通しの悪いカーブでカーブミラーが設置されているが、ミラーが車から見えにくい角度だったり茂みで隠れてしまったりしているため、運転手が子どもたちの歩く姿を確認しにくい。	注意喚起の路面表示の設置を実施した。	道路
麻機小	有永漆山線	県立こども病院の時間外出入口方面から伸びる路線があさはた線と交わる交差点に設置されている横断歩道を児童が渡る際、付近が渋滞で混雑していることがあり、運転者の注意が横断者に向きにくく、車両と接触しそうなことがある。	こども病院に通じる橋に、注意喚起の路面標示が施された。児童には、注意して通るように引き続き指導する。	学校
麻機小	有永漆山線	くの字に曲がっていることから、車の運転手から横断歩道や歩行者が見えにくく状況がある。朝は、車両の通行量も多いため、何かしらの対応が必要に感じる。	外側線の引き直し、ダイヤと停止線の間への路面標示を年度内に完了予定。児童には、毎朝注意喚起をし横断歩道の手前で止まって左右の確認をするように指導する。	道路 学校
西奈小	瀬名中村3号線	車幅が狭く通学の自転車左側、登校する児童は右側を通るため、児童と車の距離が近い。グリーンベルトもあるが、朝は市街地への抜け道となっている様子で、車の通行量が多く、子どもが安全に登下校するには心もとない。	五叉路にできる限り毎日教員が立ち、現場で安全指導を行った。竜爪中学校にも中学生の通学路変更について考えていただけるよう連絡した。	学校
賤機南小	松富上組伝馬町新田2号線	幅員が十分ではない道路で、多くの車と歩行者が行き交う。車が行違う場合、グリーンベルトに侵入し、歩行者の通行を妨げ、接触の危険性が高まる。昨年度の合同点検で確認していただいたが、継続して危険箇所として報告した。	全校児童にグリーンベルト内を歩くように指導した。また、見守り隊による旗振りや下校指導を継続する。	学校
賤機南小	井川湖御幸線（安倍街道）	車通りが多く、徐行せずに安部街道に侵入する車両があるため、登下校中の児童と接触する危険性が高い。昨年度の通学路合同点検を受け、学校・PTAと安全対策のお願いにうかがったところ、石部建材さんが一時停止の看板を設置して下さった。しかし、ブロックで死角になっており依然として危険である。また、地震等でブロックが崩れる危険性がある。	横断指導線の設置を実施した。全校児童に交通安全指導をした。見守り隊による旗振りや下校指導、登校時の教員による見守りを継続している。	道路 学校
賤機北小	俵沢俵峰線	歩行者への注意喚起等がないため、歩行者の存在に気付かず減速せず通り抜けてしまう車両が少なくない。特に下校時は通勤等の車両も通過しており、危険を感じることもある。	路面標示、グリーンベルトを設置した。	道路
松野小	井川湖御幸線	児童が転落する可能性がある。（晴れの日は大丈夫だが、雨の日傘を差していると前が見えにくく、危険である。）	転落防止柵を設置した。	道路
松野小	井川湖御幸線	松野小学校正門から横断歩道を渡ると、渡った先にガードレールがある。児童が正門から渡った先で待機する場所がなく、また正門の方に渡ろうとした場合は、児童が待つ場所がない。特に集団で横断歩道を渡っていると横断歩道上に子どもが留まり、北側から車が来るとたいへん危険である。	横断歩道移設を実施した。横断歩道の移設に同調し防護柵を撤去した。	警察 道路

令和5年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
松野小	油山橋本日向線	曙橋の方から来る車がや油山温泉の方から車がスピードを出して走っていて、この交差点で止まらない。子どもが登下校時に渡る交差点であり、道幅も狭く、非常に危険である。	注意喚起の路面標示を設置した。	道路
松野小	松野6号線	見通しが悪く、道路の幅も狭いため、登下校中の児童と車がすれ違うときに、接触等の事故が心配される。安倍川側のガードレールが低く、後ろから車が来た際、歩行者が隅によけると下の道路に落ちそうで危険である。	ガードレールかさ上げを設置した。	道路
松野小	油山山下線	T字路の見通しが悪く、車が急に曲がってくるため、危険。	カーブミラーの設置、交差点のカラー舗装、T字の路面標示を実施した。	道路
梅ヶ島小中	梅ヶ島温泉昭和線（県道29号）	横断歩道の直前に急カーブがある。バス停留所と県道を挟んで反対側との往来の際、大型車の接近を察知することが難しい（特に静岡市街方面から走行してくる車）。昨年度8月に付近で自転車と自動車の接触事故が発生した。	危険個所について打ち合わせで全職員と共有し、学級担任から各学級の児童生徒に指導を行った。	学校
服織小	山崎新田慈悲尾線	見守りボランティアの方がいるとなっているが実際にはおらず、交通整理がないため、交通量の多い登校時に事故の危険性が高まっている。	学校では、子どもたちに注意喚起し、登下校の交通ルールを繰り返し指導している。見守りボランティアをしてくださる方を探しているが、見つからない状況。	学校
服織小	羽鳥建穂1号線	旗振りの方がいるが雨天時や混雑時などに北門側の交通状況が多くなり、旗が降りているにも関わらず、停止することなくスピードを出して通り過ぎる車両が多い。	停止線の塗り直しを実施した。	警察
南藁科小	県道207号（南藁科街道）	牧ヶ谷の児童が通学路である県道に出てくる場所。通勤の時間帯を中心に交通量が増えている。登校時間帯は地域の交通指導員が立っている。横断歩道、横断旗が設置されているが、走行している車両からは出てくる児童が大変見づらい。	ドット等の路面標示の塗り直しや設置について、年度内に完了予定。 児童への指導を実施した。横断旗の設置場所移動については今年度中に実施予定。	道路 学校
清沢小	国道362号	グリーンベルトは引いてあるが、歩道からグリーンベルトに出る場所が狭く、カーブがきついため、対向車からの見通しが悪い。このカーブでR3年7月に車の単独事故が発生している。	学校では、交通安全指導を継続している。	学校
清沢小	国道362号	幅員が狭まり、車1台しか通れないカーブがある。すれ違いがあると、登下校中の子どもたちすれすれに車が寄ってしまうこともある。また、R5.3.18に山側斜面の崩れが発生し、通学路としての危険度が高まっている。	学校では、交通安全指導を継続している。	学校
安東中	城北高校南線 起点	通学時間帯に、車、自転車、歩行者が行きかうため接触が心配される。	全校及び各学級において、交通安全についての啓発指導を実施した。職員及びPTAによる交通整理を実施中。	学校
賤機中	福田松富上線	道幅が狭く見通しがあまりよくない交差点で、自転車と車が行き交う。自転車は一旦停止だが、確認後、交差点まで出てきたところで、スピードを出してくる車に衝突するおそれがある。	学校での安全指導については、定期的に生徒および保護者への伝達をした。今後も継続的に指導を行っていく。	学校
賤機中	福田松富上線	道幅が狭く見通しがあまりよくない交差点で、自転車が交差点から出てくる車に気づかず接触してしまうことがあった。	学校での安全指導については、定期的に生徒および保護者への伝達をした。今後も継続的に指導を行っていく。	学校

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
大谷小	大谷洋光台団地1号線	信号のある交差点から洋光台へ上っていく通学路がグリーンベルトになっている。右側を上っていくと下ってくる車が急に出てきて危ない。また、1本目の曲がり角を左に曲がる児童は見通しの悪いカーブを横断しなければならなくなる。	学校での安全指導の徹底や見守り隊の方たちの協力を仰ぎ、当該箇所の安全な通行について継続的に指導している。	学校
久能小	大谷久能線	車同士がようやくすれ違うほどの狭い道幅だが、国道150号線バイパスの渋滞回避のために多くの自動車が久能街道を利用し、児童の登校時刻に頻繁に通過している。	毎日、児童の登校時に久能街道の校門付近に学校職員が立ち、安全確認を実施している。また、全校集会などの場で定期的に通学路の歩き方について指導を行っている。	学校
宮竹小	高松土地区画44号線	信号機がない。昼間はあまり交通量がないが、朝の登校時間は抜け道として利用する車もあり、昼より交通量が増えるため、登校中の児童生徒が横断歩道を渡る際に注意が必要。	地域のボランティアの方々に協力を依頼し、安全指導を行っていく。また、定期的に生徒指導主任を中心に教員側からも子どもたちに対し、危険箇所における安全な行動を指導していく。	学校
長田東小	東新田区画3号線	登校時は自動車の通行禁止制限があるが、通行許可を得ている車が通行している。下校時には制限が解除され、車や自転車の通行がある。登下校において多くの児童が歩く場所であるが、見通しが悪く車や自転車の確認がしにくい場所である。令和4年度合同点検時に、交差点に限らず、周辺地帯のグリーンベルトの塗り替え（道路）や減速のための表示対策（警察）を講じる旨の話があったため、引き続き、安全対策を希望する。	グリーンベルト、外側線の引き直しを実施した。 路面標示による注意喚起を実施した。	道路
長田北小	県道奈良間手越線	県道奈良間手越線は北側に国道1号牧ヶ谷ICや新東名スマートICがあり特に通勤時間帯は南進する車両が多い。また学校前の交差点までは緩やかなカーブで速度が出やすいばかりでなく学校が見えないためそのままの速度で進行する車両もあり大変危険である。	パトロールや取り締まりは通常業務の中で実施していく。登下校時は、見守り隊の方に立っていただいている。低学年は、下校時、担任が信号まで送っている。この信号を渡るときは、走らない、信号をしっかりと守る、信号が青になっても左右をもう一度見るなどについてこれからも指導していく。	警察 学校
入江小	桜橋町追分二丁目1号線	入江小東門の前の車道を渡って登下校する時に、横断歩道がないため、左右の安全確認を十分にする必要がある。また、車から歩行者も見えにくいいため車との接触が心配される。	横断歩道について、令和7年度実施の交通安全施設等整備事業計画のヒアリングにのせて、本部と設置について検討する。 グリーンベルトを設置した。	警察 道路
有度二小	静清土地区画127号線	正門前のため、毎日700人ほどの児童が通行する。朝も帰りも車の通行量が多く、道路幅も狭いため、車がすれ違うときには、横断歩道手前で待っている児童が後ろに下がらなければ車に接触する。また、スピードを緩めない車も多い。令和4年度には、横断歩道より北に下ったところで車と児童の接触事故があった。	30の道路標示塗り直しは、上申済み。実施は、次年度以降になる。 「スクールゾーン」から「学童注意」に変更を実施した。 敷地内正門付近の止まれ標示塗り直しを来年度実施予定。	警察 道路 学校

令和5年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
清水小	幸町清水町線 日の出町押切線 交差点	登校時交通量が非常に多いが一時停止する車が少なく、また交差点になっているが、優先道路へ出る際見通しが悪く、児童の存在に気づかない可能性がある。	信号機設置については、要望書が提出され次第、実施可能か検討する。 登校時には、保護者の旗振り活動が行われている。今後、押しボタン式の信号設置の要望書提出について、連合自治会長、PTA会長と相談していく。	警察 学校
清水小	浄念川左岸1号線起点	橋の部分が盛り上がっているためその先の横断歩道が見えにくい。	ダイヤ表示塗り直しを実施した。 車からの視認性を確保するため、坂をなだらかにする工事を実施した。	警察 道路
三保二小	駒越南町三保線	グリーンベルト側を通学してきた児童が道を渡る（右折する）際に、横断歩道がなく危険な状態である。車や自転車の通行量が多く、歩行者が安心して渡ることができるようにしていきたい。	横断歩道について、令和7年度実施の交通安全施設等整備事業計画のヒアリングにのせて、本部と設置について検討する。	警察
江尻小	国道1号線	歩道橋から降りてくる児童が、歩行者・自転車から死角となり、見えにくく、接触の心配がある。警戒標識が設置されたが、スピードを出した自転車が変わらず多く通っている。また、ガードパイプの設置もされたが、長さが短いため、歩道橋の歩行者の姿は歩道からは見えないままである。ガードパイプを長くすれば、歩道橋から降りてくる歩行者の姿が見えるようになる。	児童への安全指導を実施した。 今後も継続して指導していく。	学校
飯田小	下野山原線 山原21号線 交差点	車が様々な方向から通行するため、周りをよく見て横断歩道を渡っても車の視認漏れが発生しやすい。	登校指導や下校指導を通して、当該交差点の交通安全指導を行っている。 交通安全指導員の配置について、今後打診していく。	学校
蒲原西小	県道富士由比線	静岡銀行と蒲原市民センターの駐車場に入るための片側1車線の道路で曲がって入ってくる車が多いが、横断歩道がなく、児童が登下校で歩く際に危険さを感じる。	横断歩道設置については、今年度、要望書の提出はせず、児童への安全指導を行っていくこととした。	学校